

# 令和7年度 地域循環共生圏づくり支援体制構築事業

## 中間支援ギャザリング資料（中間支援振り返りシート）

### 活動テーマ

『生産者と消費者が互いに支え合える風土づくり』

活動団体の活動地域：徳島県

活動団体名：一般社団法人とくしまCSA風土

中間支援主体名：認定NPO法人とくしまコウノトリ基金

# 中間支援主体としての獲得目標と達成状況

## ■ 中間支援主体としての獲得目標 【R7年度当初目標】

これまで支援したり連携した団体は、すでに事業を展開し、ステークホルダーの広がりもある団体ばかりであったため、今回のようなスタートアップ段階の団体への支援ノウハウを身に付け、新たなプレイヤーの発掘や事業支援ができるようスキルアップをしていきたい。

## ■ 中間支援主体としての獲得目標に対する振り返り（目標達成状況）

今年度から活動団体に、新たに2名が理事として加わり、代表と新理事との情報共有方法や事業の役割分担等、複数で運営していく基礎を整備するようアドバイスした。その結果、クラウドで資料を共有したり、週1回程度開催している定例会で近況報告と共に月次報告を記入することで、情報共有や意見交換がスムーズに行われるようになってきた。これまで代表1人で動いてきたため、取組全体の組み立てがやりたい方向へ寄ってしまったり、俯瞰した視点が弱かったが、3人で意見交換しながら進めるようになり、徐々に揺らぎ幅が狭くなってきたように感じる。

# 中間支援機能ごとの振り返り

チェンジエージェント機能		R7獲得目標（R7年度当初設定） 高めたい機能（◎/○）とその理由		現状の自己評価（R7年度末時点） 自己評価（◎/○/▲）とその理由	
変革促進	物事を整理する				
	意味づける				
	癒しとなる				
	見通しをつける	◎	短期・中期的な目標を立て、その達成に向けて取組を進める習慣をつける	○	以前よりは改善してきたが、まだ短期的視点が強い。
プロセス支援	話を聞く				
	場を開く				
	喝を入れる				
	現在地を確認する	◎	目先の出来事ではなく、ありたい姿と全体計画に目を向ける	▲	ありたい姿に近づくために効果的な手法なのか、取組の成果をどう積み上げていくか、検討が十分ではない
資源連結	新しい人を入れる				
	事例を紹介する				
	引き出す	◎	新理事の思いの反映、情報共有や計画の進め方について、適宜問いかける	○	少しずつ新体制での進め方が定着してきた
	拡散する				
問題解決提示	文字や図に落とす				
	問いを立てる	○	資料のわかりにくい箇所の意味や、ありたい姿に向けた各取組の位置づけの確認	▲	伝えるべきポイントの見極めや、各取組がどう相乗効果を生み出すかという視点が弱い
	会議を進行する				
	落としどころを探る				
その他	※必要に応じて追加				

# 今後の中間支援主体のありたい姿

## ■ 中間支援主体としての本事業終了後の地域づくりへの貢献

【R7年度当初目標】

コウノトリのペアが年々増加し、全国でコウノトリが新たに定着した地域が増えている。また、コウノトリを呼びたいと、ビオトープの整備や環境保全型農業の普及に向けて取組を始める地域も出てきており、徳島県内でも取組を始めた地域がある。本事業で獲得した中間支援機能を活かして、新たに取組を始めようとしている団体へ仲間づくりや事業計画へのアドバイス等を行い、取組を開始し持続できるよう支援していきたい。それぞれの団体が安定して取組を持続できるようになれば、ネットワーク化することで、取組の相互参照や意見交換をする機会をつくり、ステップアップしていきたい。

## ■ 地域づくりに貢献していくために、今後、どうなりたいか

目指す姿	目標達成に向けた、次年度の行動	チェンジエージェント機能での分類
スタートアップ段階の団体への支援ノウハウを身に着け、新たなプレイヤーの発掘や事業支援ができるようスキルアップしたい。	・関係者間での意見交換や情報共有で齟齬が起きないように注意するポイントのアドバイス ・多様な意見を取り入れて事業を進めていくポイントのアドバイス	物事を整理する
事業全体のロジックモデルの整理や、言葉の確認等を行うことで、自走に向けた支援のノウハウを身につける。	・ありたい姿に近づくために必要な取組の見極め ・取り組んできた内容をブラッシュアップし、お金を生みだすしくみづくり	落としどころを探る

## ■ 地域づくりに貢献していくために、外部地域や関係者と連携や協力したいこと

関係者との雑談等から「こんなことができたらいいな、こんなことしたいな」という、事業のタネの種を見つける。その中から育てていく種を選び、実現に向けて関係者との相談や新たなステークホルダーの発掘といった、さまざまな種を育てる体制をつくりたい。